

令和元年度事業評価書（平成 30 年度事業）

評価事項	評価項目	評 価	評 価 内 容
教養文化の向上	量的な視点からサービスは適切に行われたか。	適切に行われた	
	質的な視点からサービスは適切に行われたか。	適切に行われた	
	地域的な広がり、維持が適切に行われたか。	適切に行われた	
	ステップアップ促進が適切に行われたか	適切に行われた	
情報発信	量的な視点から適切に情報発信が行われたか。	適切に行われた	
	質的な視点から適切に情報発信が行われたか。	適切に行われた	
	情報発信の方法は、適切であったか。	適切に行われた	
地域支援	量的な視点から適切に地域支援が行われたか。	適切に行われた	
	質的な視点から適切に地域支援が行われたか。	適切に行われた	

地域支援	地域支援の方法は、適切であったか。	適切に行われた	
市民ニーズへの対応	市民ニーズの把握と満足度向上への取り組みは適切に行われたか。	適切に行われた	
事業計画とコンセプトとの整合性	策定された事業計画は、文化の自分化創造館を実現する・具体化する取り組みとして適切であったか。	適切	
	策定された事業計画の実施によって具体的な成果（アウトカム）が上がっているか。	上がっている	
	PFI 事業者の実施体制は、文化の自分化創造館を実現する・具体化する取り組みとして適切であったか。	適切	

事業についての講評

事業は適切に行われており、高く評価できます。
若年層の利用が少ないという課題については継続して解決に向けた取り組みを続けていくことが求められます。

PFI 事業者への提言、提案など

イベントや事業の企画・運営、お手伝いに、若い世代の人たちに参加してもらっているということですので、次回からの自己評価の際には、それらの内容についても記載し公表してもらえたたらと思います。